

# news 88

第6号  
2001年5月

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8  
TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)  
FAX 03-3866-2222 http://www.prima-gakki.co.jp/  
札幌営業所  
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50  
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

## レッスンを楽しく変身させるコツ

まつもとれいこ  
松本玲子



「道を歩いている時、もし向こうから子供のころ習ったピアノの先生が歩いてこられたらあなたは どうしますか？」この質問をかってピアノを習っていた今はやめてしまった生徒OBと現役ピアノの先生とにしてみると、先生方は「もちろん挨拶する」という答え。だけど生徒OBチームの大半は「隠れるの？」「どうして？なんで悪いことしたわけじゃないのに隠れるの？」「だってまた叱られそうだし」「先生はいい人だったけどレッスン、ヤダだったから・・・」先生にうらみはないけれど、レッスンのツライ思い出を先生が背後霊のようにしょっていらっしやるというわけです。そして、そう答えながらも彼らは小型ヘッドフォンをかけたながらリズムをとっています。本当は音楽が好きなのに今はピアノを弾かなくなってしまったのはスゴク残念—これが「もっとウキウキピアノ・エレクトーン上達法」を書く時の動機でした。かくいう私も高校生までは練習大嫌いなデキの悪い生徒だったので、やめたくなる時の気持ちがよくわかるのです。そしてちょっとしたきっかけでガゼンやる気になる瞬間も経験済み。もしあの時こんなゲーム感覚で練習できてたらなあ、とか何だ、ちょっと工夫すればシンドイ思わなくて済むんじゃないという発見が「遊び感覚でできる指トレーニング」などにつながっていったわけです。みんな同じ事悩んでるのねと思わずうなずいてしまう「松本音楽診療所レッスンカルテ」や、先生のこの熱い気持ちわかって！という「先生のひそひそ話」コーナーなどやっぱり現場と本音が一番大事。生徒が面白がってくると先生もうれしい、先生が元氣だと生徒も続けられる、だって音楽ってめちゃくちゃ楽しいんですから！

「もっと ウキウキ ピアノ・エレクトーン上達法」  
草思社 (1500円税別)

### 松本玲子プロフィール

同志社大学文学部在学中より'78エレクトーンフェスティバル全国大会出場。'79同大会3位入賞。'81国際ショナルエレクトーンフェスティバルに日本代表としてエントリ—優秀賞受賞、全国各地での演奏・指導活動に加え、NHKテレビ「おかあさんといっしょ」「理科教室」の音楽を担当。「全国赤十字大会」などの式典演奏、舞台音楽制作を手がける。また、「月間エレクトーン」「キーボードランド」の連載、さらに、伝説・民話をテーマにした「語りとエレクトーン」シリーズでは、作曲ばかりでなく企画・脚本も担当し、エレクトーンパフォーマンスプロデューサーとしてのマルチな活動が注目を集めている。海外10ヶ国に及ぶコンサートツアーも高い評価を受けている。高崎芸術短期大学助教授、全日本電子楽器教育研究会実行委員、日本作曲家協議会会員。

## 今月のNEWSな 楽譜 & グッズ

～中央アート出版社より～

★生徒と先生のピアノコンサート 韓国の歌 5月下旬発売予定  
菊倍 48頁 定価2000円+税 野田雅巳 編、作  
【内容】韓国の民謡を中心に生徒と先生がソロや連弾が出来るような構成になっています。発表会に使えるアレンジで新しいジャンルに挑戦して下さい。

～音楽之友社より～

★発表会用名曲集 こどもピアノワールド2 5月下旬発売予定  
菊倍 56頁 予価1200円 TAKE「KEYS編  
【内容】わらべうた、こどものうた、世界の民謡、ポップスタンダード等ポピュラーの技法も交えてやさしくアレンジ。バイエル上巻程度で先生との連弾、ソロと半々で構成。

～サーベル社より～

★すぐに役立つ 大人のワークブック 2 基礎編 解答付き  
CHECK&CHECK 菊倍56頁 本体1200円+税 遠藤香子 著  
【内容】楽譜を理解するための知識をわかりやすく、鍵盤の上ですぐ役立つように考えられたワークブック。巻末に解答付き。3巻は応用編の予定。

～全音楽譜出版社より～

★全音ピアノライブラリー 当摩泰久 ピアノ作品集  
菊倍48頁 定価(本体1600円+税) 当摩 泰久作曲  
【内容】現代音楽の範疇に含まれるものや、ブーレーズ氏へのオマージュもあり楽しめる一冊。難易度的にはかなり高いものがありますが、多くの演奏家、楽しみでピアノを弾く人にオススメ。

★ブルグミュラーに入ったら とっておき名曲集  
上巻、下巻 おとなにも使える  
上巻 菊倍64頁 1300円+税 全19曲収載 三浦壽之編  
下巻 菊倍72頁 1300円+税 全23曲収載 三浦壽之編

★表現のためのピアノテクニック キャロリンミラー ピアノスポーツ2  
菊倍40頁 定価(本体1000円+税) 安田裕子 訳・解説  
【内容】入門者のための教則本。一巻に続き、バスケットやサッカーなどスポーツのテクニックを例にしながら、ピアノ演奏に必要な技術を身に付けて行きます。全4巻予定。

◎ピアノランドでコーラスを！出演者募集中  
(公演：2001年8月4日(日)午後4:30より)

ピアノを弾くのは指先ですが、指が動くだけでは音楽になりません。音楽を表現する歌心を育てたいと、ピアノランドの曲には歌詞をつけて(声を出して)歌うことを提唱してきました。

このイベントでは、さらにハーモニーの美しさやアンサンブルの楽しさを体感してもらいたいと、「コーラスでピアノランドを歌おう」という企画を考えました。

子どもから大人まで2人以上のグループで、録音審査を通過したみなさんのために、樹原涼子がピアノランドの中から希望曲をそのグループ用に編曲して、8月4日のステージで演奏してもらうという楽しい計画です。

応募方法：グループの自慢の1曲(ジャンルは問いません)をMDカセットに録音して審査料¥1,000を添え、4月中にお申し込みください。録音曲名、グループ名、申込者連絡先、指導者名、グループの人数、編成、特徴、もし受かったら歌いたい曲目(ピアノランドシリーズ1～5)「ピアノランドコンサート上中下」「樹原涼子のピアノの世界」より)をB5の紙に書いて同封してください。審査結果は直接申込者に連絡します。

申込・問合せ先：ピアノランドメイト事務局  
〒143-0025 大田区南馬込2-9-12-101  
TEL03-5742-7542/FAX03-5742-7543

ピアノを教えるワンポイント  
◎テツコさんが十歳だったら・・・

伊能美智子

もしもピアノが好きだったら、このお年頃がピアノの勉強に一番大切な時期でもあります。専門にするしなはべつにして・・・

いまは女の子のおけいこの一番人気はピアノという時代。従ってピアノの技術的水準もぐっと高くなりましたから、専門にするにはすでに3歳のときからその方向づけをしなければ、と仰る方もあります。ピアノを弾く手の親指はほかの4本指が上下運動をするのに対し横に動かかなければならぬわけですが、この運動は3歳頃から訓練しなければマスターできないからなのだそうです。

もっともここで取り上げるのは普通のテツコさんの場合ですが、ピアノの技術的基礎固めは身体の発育に合わせてその時期でなければ難しいというものがあるのです。

この年齢なら理解力もかなりなものですし身体もしっかりしてきますから、ピアノの勉強も本格的にさせることができます。伸び盛りのときを逸しないようピアノの手を作ってあげて下さい。

本人の希望と努力次第でいくらでも夢を描けるときでもあるのです。

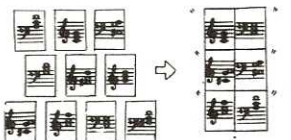
# ピアノ指導の現場から

心を開く魔法のカード

＜どれみ畑＞活用法 最終編  
「導入編 発展編」に引き続き「カードで和音」応用編」  
カードは動くからおもしろい！ひとりでグループでも

## ト音とヘ音 同じ和音拾い

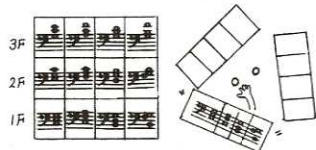
ト音とヘ音 同じ和音を組にして拾い集めます。「30秒以内」と時間を決めたりグループで「よーいどん」と拾い集めます。



※ 同じように（ト音ヘ音 音符カード）で同じ音ばかりを拾い集めることもできます。

## はやい者チップ取り

八長調の和音カード12枚を使います。（3人の場合）適当に一人4枚配ります。合図でいらないカード1枚を伏せ隣から隣へ交換します。早く1Fまたは2Fあるいは3Fを4枚揃えます（図）。そして揃った人は素早くチップを取ります。揃った人が1人チップを取れば、例え揃っていないでもチップを取る事ができます。チップは人数より一つ少なくしておきます。 ※年齢や人数によって揃える内容・枚数を変更します。



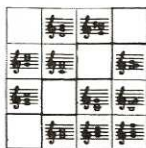
## 和音天気予想

学習者の手持ちの和音カード内で、どの和音が弾かれるのか先に予想して、1枚の和音カードをだします。次に指導者はあらかじめ用意した和音を弾きます。予想した和音が当たればチップがふえます。



## 和音ビンゴ

手持ちの和音カードの中から4×4（16枚）になるよう並べます。音が弾かれた和音のカードを裏返します。早く4枚並び（ビンゴ！）になった人はチップがもらえます。



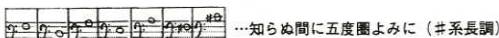
「ビンゴ！」

※同様に《楽典ト音ヘ音》カードでもできます。

## ◇ドレミが読めるようになったら…ちょっと配列して！



## ◇ハニホが読めるようになったら…ちょっと配列して！



《カルタとり》《神経衰弱》《ババぬき》など「どれみ畑カード」は、まだまだ工夫次第でレッスンに楽しく取り入れられます。音符や和音や記号が身近なものに！カードゲームを通して音楽の仕組みが楽しく身につくように！このカードが子どもたちの心の窓を開く魔法のカードになることを願ひやみません。

加藤久美子 プロフィール

常葉学園短期大学音楽学部ピアノ科卒業。同短大専攻科修了。その後、小・中学校の音楽講師を経て、豊橋にて音楽教室「どれみ畑研究所」を開く。教員時代の経験をヒントに、音楽の基礎が楽しく学べる、音楽カード「どれみ畑」シリーズ（ドレミ楽譜出版社）を考案し、実用新案を取得。現在、全国でカード活用セミナーを開催し好評を得ている。また、「ドからの音楽体験」として、導入期のための新しい教材を制作中。主な著作：《どれみ畑》全5種類「カードで楽典」「カードで音符ト音記号」「カードで音符ヘ音記号」「カードで和音ト音記号」「カードで和音ヘ音記号」（ドレミ楽譜出版社刊）

# ～連載～ ピアノレッスンの今後

この季節、我々ピアノ教師としては、なかなか大変な時です。新学期ということでレッスンスケジュールの組みなおしがあります。学年も変わる時ですので、実際は5月の連休が過ぎないと正式な予定が立てられないというのが現状です。

忙しい生徒の希望を丁寧に聞き入れ対応しているのは、今やお人よしな我々ピアノ教師だけなのかしら・・・などと思ってしまうくらい、親は自分の都合を遠慮なく言ってきます。先日のレッスンでこのことです。この春中学に入学したKちゃん。実は母親は教室でも5本の指に入る問題母の1人です。今まで苦い思いというか、頭にくることも何回かありました。ですから当然こちらもかなり慎重に何度も予定の確認をとっていたのです。ところが…新しいスケジュールが今日から始まるというその日、しかもレッスン時間のほんの少し前になっての電話です。「先生、レッスンの後、塾が入ってしまって・・・ですから予定の時間より15分早く帰らせてください。そのかわり早く行けると思っていますので。無理を言ってすみませんね～」ガチャ。ムカ～。なんなんだ～。15分くらいどうということにはなから～と思っているんですが、前後の生徒はいい迷惑です。しかも当の本人は塾のことは先週のレッスンではなにも言っていないで、つまり急に決まったことのように。本人が納得しての塾なのか心配です。当然母親の思い通りにいくわけがありません。親は非常識で腹が立ちますが、生徒はとってもかわいいのです。ここでカッカして親と喧嘩したら、せっかく楽しくレッスンを続けている生徒が悲しい思いをします。このようにこの時期、レッスン時間を組む中で色々なご苦労をされている先生は多いのではないのでしょうか。私たちもなかなか思うようにいかないこともあります。いつも心がけていることがあります。それは、まず生徒の気持ちを大切にすることが一番だと考えています。部活動や塾との関係、またピアノ教室で仲良しのお友達との関係など、大人の都合だけで曜日や時間を決めるわけにはいきません。生徒が一番落ちて、レッスンを受けられる状態を確保してあげるために、自分の都合ばかり高飛車に言ってくる怖～い母親にも屈せず、時には私たちピアノ教師も強く立ち向かわなければいけない時もあります。

時間をかけ落ち着いて話すことにより、我が子の気持ちを大切に考えているピアノ教師の言葉は当然伝わります。生徒の心を知ることがいかに大切か、それはレッスン全てを左右するくらい大事なことで、常々感じています。

岩瀬洋子・田中智子

ミュージックキーを主宰し、生徒や教師を指導。実践的な指導講座が反響を呼び、全国で展開中。

著作物＝オリズムブック・ソ・ヨ・ヒメとファーデスおうじ・せんかんブラザーズ・ケンとバンド・ス・フランド5指のテクニック・ス・ゲールとアルベシオ・わかーるワーク・わかーる曲集・ピアノ広場・森の夜明け・ピアノスプラッシュカレイドスコープ・アルフレッドピアノ教本・コーフィンガーズ・みよさかさよみ・ハイインヴェンション分析トラの巻き・ハノン指の筋トレ

# ここだけのNEWSなCD

## 亡き巨匠のライヴCD

『ベートーヴェン：ピアノソナタ  
「熱情」「悲愴」「葬送」  
スヴァトスラフ・リヒテル (pf)  
ビクター VICC-2012  
『ホロヴィッツ・モスクワ・  
ライヴ86』



ウラディミール・ホロヴィッツ (pf)  
ユニヴァーサルミュージック F35G-20060

（注：過去に発売になったCDですので、CD番号の変更や、カタログ落ちの可能性もあります。）

諫山 隆美

（いさやまたかよし 音楽評論家）

「芸術の秋」ほどではないかも知れませんがこの5月、6月という季節は、とてもコンサートの多いシーズンとなっています。うちの小さなスピーカーはどうしてもコンサートホールの大きなピアノにはかないませんし、ピアニストが感じているのと同じ空気に触れながら出来たての新鮮な演奏に触れるのは、何よりもスリリングで感動的です。そこで今回は、今は亡き2人の巨匠のライヴのCDを取り上げました。新譜ではありませんが、過去の名演を自宅で聴けるのは、CDだけが叶えてくれる最高のおくりものです。

1枚目は、リヒテルのベートーヴェン。強靱で豪快な魅力を全面に出していた、約40年前の録音です。モノラルの音はあまり良くないかも知れませんが、健康的で前進する力の溢れる音楽が、ライヴの興奮も手伝って一気に噴出します。唯一スタジオ録音の「悲愴」ソナタ、そしてライヴの「葬送」ソナタのいずれも、この曲ベストの名演ですが、中でも「熱情」ソナタの第3楽章は、破壊寸前の強烈なエネルギーが飛び出し、手に汗握る生々しい感動を呼ぶ素晴らしい演奏です。

一方、ホロヴィッツが61年振りに祖国ロシアに帰国したコンサートを収めたCDは、間違いなくライヴの最高峰に位置する演奏と言えましょう。ちょうどこの直後に日本でもコンサートを開いたのを筆者も聴くことができましたが、ピアノシモの音色感や強烈なクレッシェンド、妖艶な響きや圧倒的な存在感など、全く考えられない巨大な表現力が驚嘆させられました。このCDを聴くと、その時の様子がリアルに甦ってきます。確かに指の動きに衰えはありますが、収録されている曲目は小品ばかりですが、ピアノという楽器をここまで魅力的な音で聴かせてくれたことは、歴史的に見ても稀な出来事であるに違いありません。CDで聴くホロヴィッツは、会場で聴くような響きを聴き取ることは出来ないでしょうけれども、20世紀の一つの頂点を築いた輝かしい記録なので、

